



## ④ 通信制課程

通信制課程はインターネットを使った通信教育が中心の学校です。全日制課程や定時制課程に比べると、登校頻度が少ないことが特徴です。(一定期間の「スクーリング(面接指導)」に参加する必要があります。)3年以上在学して74単位以上を修得し、ホームルームや学校行事などの特別活動に一定数参加することにより卒業が認定されます。通信制高校は自分のライフスタイルに合わせて学び方を選択できる学校です。現在、全国の高校生の約11人に1人が通信制に通っていると言われています。

### 通信制課程の特色

- ・基本的には毎日通学する必要がないため、自分のペースで学習を進めることができます。
- ・学校によって多様なコースが設定されているので、自分に合ったペースで登校や学習ができます。  
→週や月に何回通うかを自分のペースで選択できる学校、年数回の合宿に参加すればよい学校 など
- ・専門分野に特化した学校(技能連携校)と連携し、専門的な教育を受けることができる
- ・修学旅行や学校祭など、特色ある学校行事を行っている通信制高校もあります。
- ・時間や場所に縛られず自分のペースで学習できるため、生活に時間的な余裕が生まれます。
- ・サポート校(学習等支援施設)を併設している通信制高校も多いです。

### ☆ 通信制の「サポート校」って？

通信制高校は、柔軟に自分のペースで学習を進められる自由さが魅力の一つですが、その反面、自己管理が基本であるため、計画どおりに学習が進まないケースもあります。そのため、スムーズに学習を進め、卒業ができるよう、フォローするための教育施設が求められています。それが通信制の「サポート校」です。

- ・通信制サポート校とは、通信制高校に通う生徒に向けて、学習支援や心理面のサポートを行う施設です。
- ・通信制高校の卒業に向けて、学習計画の作成、学習支援、個別カウンセリングなどの支援が行われます。
- ・通信制サポート校は普通の通学場所になるので、学習の場であると同時に、友達づくりの場にもなります。
- ・通信制サポート校の入学は、原則として連携している通信制高校への同時入学が必要となります。



- ・愛知県には2校の公立の通信制高校があります。【愛知県立旭陵高校(名古屋市)・愛知県立刈谷東高校(刈谷市)】
- ・それ以外の通信制高校は、私立の通信制高校の扱いになります。
- ・私立の通信制高校と「公立高校」「私立高校」「専修学校」は入試日程が異なれば併願可能です。  
※公立の通信制高校(旭陵、刈谷東)の前期選抜と公立高校の「定時制課程」との併願はできません。
- ★「通信制課程」の学校見学を希望される方は各学校HPよりお申込みください。(担任にもお知らせください)



## ⑤ おもな通信制高校

飛鳥未来高等学校 NHK 学園高等学校 N 高等学校 S 高等学校 ルネサンス豊田高等学校  
精華学園高等学校 第一学院高等学校 中京高等学校 日本ウェルネス高等学校  
屋久島おおぞら高等学校(おおぞら高等学院) 名古屋たちばな高等学校 春日井翔陽高等学院

## ⑥ 保護者のみなさまへお願い

通信制高校も含め、高校への出願等は学校が情報を確認した上で進めていくこととなります。出願や入学手続きについては、必ず 担任からの指示があつてから 行っていただきますようお願いいたします。